

2008年度の VERAプログラム小委員会報告

小委員会委員長
藤沢健太(山口大学)

観測の公募

- 世界に公開した共同利用観測の公募
- 周波数 = 22/43GHz
 - 43GHzは今年度から
- 2ビームの観測 = 提案可能
- 観測局の利用形態は2通り可能
 - VERAのみ
 - VERA+NRO45m+NICT34m
- 目標観測割当時間 = 400時間
 - 従来どおり

プログラム小委員会の概要

- 小委員会の開催

- 日時: 2009 年 1 月 7 日 13:00 - 16:00

- 場所: 国立天文台三鷹第一会議室

- 委員会構成員

- 台内

- 本間希樹(水沢VLBI観測所)、久野成夫(野辺山45m代表)

- 台外

- 関戸衛(情報通信研究機構、鹿島34m代表)、今井裕(鹿児島大学)、
藤沢健太(山口大学; 委員長)

- ex-officio

- 小林秀行(水沢VLBI観測所長)

- オブザーバー

- 柴田克典(水沢VLBI観測所)

- 欠席

- 郷田直輝(国立天文台)

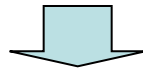
応募状況、審査の概要

- 総数20件(去年は16件) 国内・国外がほぼ半々
- 総要求時間 779時間
- 審査・論点
 - 科学的意義
 - 科学的意義は多くのプロポーザルで高く評価
 - 議論
 - アンテナ保守などで観測できないなどの都合の調整(3件)
 - 感度的な問題による観測の不可能性(2件)

観測時間・割り当て

・ 提案

- 観測件数 : 20件
- 総時間数 : 779時間



・ 採択

- 観測件数 : 10件
- 総時間数 : 392時間
- 野辺山 : 64 - 84 時間

・ 考察

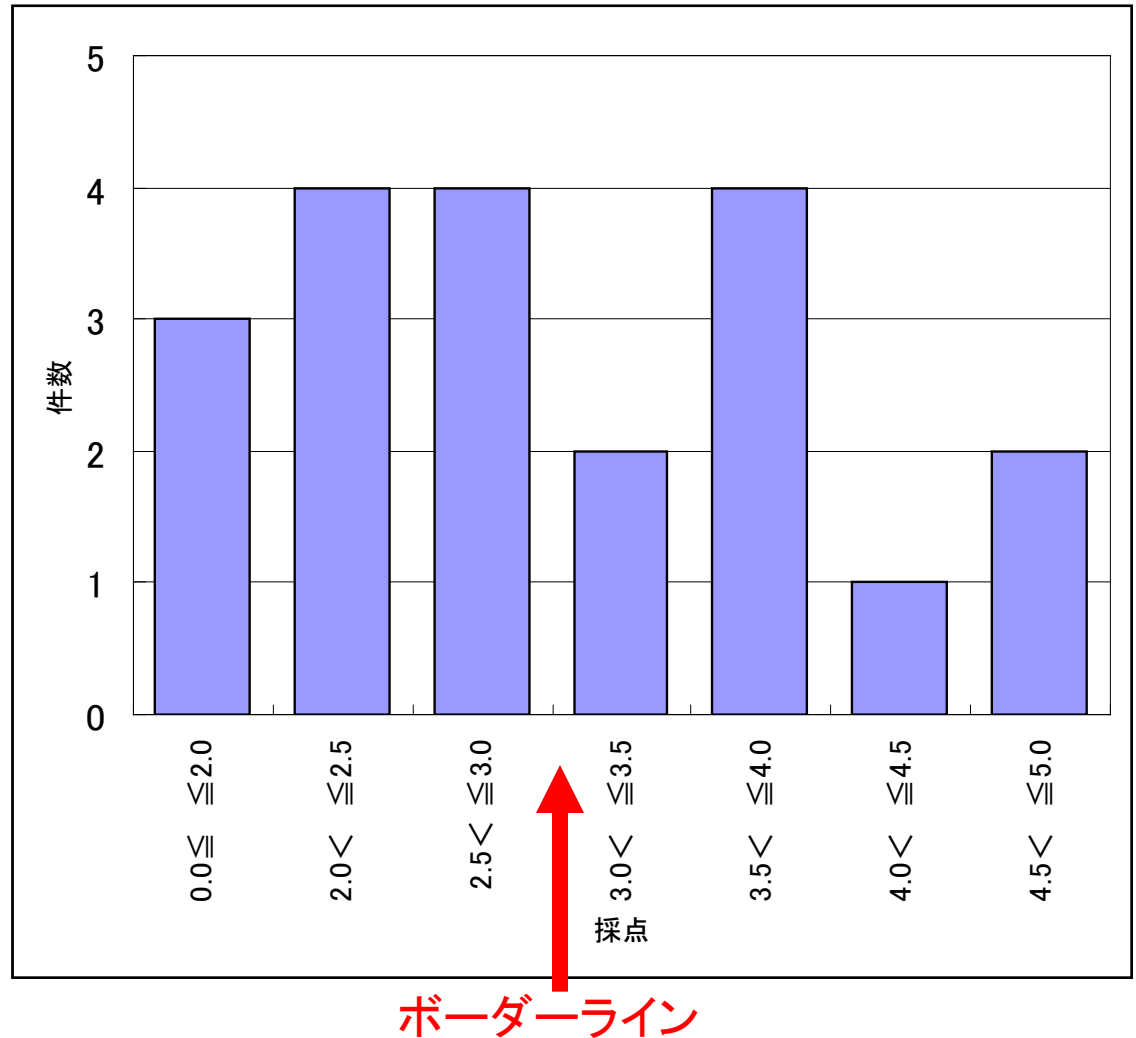
- 国内外の様々な研究機関から提案があった
- 提案内容も、AGN／マイクロクエーサー／YSO／晩期型星／GRBなど多岐に渡る
- 適当な倍率・観測時間と考えられる

No	Proposal Title	提案者	所属	観測時間	
				VERAのみ	VERA+NRO/NICT
26	Mapping SiO $v = 1, 2, 3$ $J = 1 - 0$ maser lines in W Hydrae	今井 裕	鹿児島大学	-	24
27	Deriving the morphology and astrometry of water maser toward massive protostars surrounded by methanol maser ellipses	A. Bartkiewicz	Centre for Astronomy, Nicolaus Copernicus University	64	-
30	Simultaneous Observations of the H ₂ O and SiO masers for the Luminous Supergiant AH Sco	Bo Zhang	Astronomy Department, Nanjing University	50	-
31	The Nature of Flare Emission from Sgr A*	A. Brunthaler	Max-Planck-Institut für Radioastronomie	-	30
34	VERA Observations of VY CMa and W Hya in the SiO $J = 1/0$ $v = 1, 2$ and 3 Lines	Xi Chen	Shanghai Astronomical Observatory	12	-
35	Phase-referencing Observations of Water Masers in IRAS07204-1032 at Five Epochs	Xi Chen	Shanghai Astronomical Observatory	40	-
39	Astrometry of Flaring Microquasar Cygnus X-3: II. Follow-up Observations	Soon-Wook Kim	Korea Astronomy and Space Science Institute	64	-
40	Resolving kinematic distance ambiguity by measuring proper motion by VERA	K. Hachisuka	SHAO	12	-
44	活動銀河核3C 84における電波増光原因の特定	H. Nagai	NAOJ	-	80
46	Astrometry of the radio core of the low-luminosity AGN M 104 (Sombrero galaxy)	K. Hada	Sokendai	16	-
合計時間				258	134

VERAホームページで公開

参考データ

- 採点の分布
 - ほぼ一様分布
 - 3.0付近にボーダーライン



その他の議論

- 観測回数ガイドライン

- 年周視差を求める観測の場合どの位の観測回数が必要かを VERA の方で示しておく必要があるのではないか？
- 多くが 4-5 回の提案をしているがこれで年周視差が求められるのか？

→ 特に明示はしない。

- PIの資格

- 学部生が PI の提案が 1 件あった。VERA では何も規定はないが、野辺山は院生以上としている。

→ 今後も特に規定はしない。

- 観測結果のフィードバック

- 共同利用観測の結果をレポートして欲しいとの要望があった(各望遠鏡へのフィードバックという意味で)。

→ ユーザーへ働きかける。